



### ■ 新クラブ設立

ロータリークラブ名 : 相模原ニューシティロータリークラブ  
地区 : 第2780地区  
スポンサークラブ名 : 相模原ロータリークラブ  
承認年月日 : 2017年1月25日  
日本での承認順位 : 2397番目  
創立会員数 : 38名(男性36名 女性2名)  
会長 : 大隈 秀仁 様  
幹事 : 鈴木 高広 様  
クラブ連絡先 : 〒252-0239神奈川県相模原市中央区中央3-12-3  
相模原商工会館5F (スポンサーの相模原RCと同じ)  
TEL : 042-753-2020  
例会日時&例会場 : 第1&3木曜日 19:00~20:00 にしもぐらホール

### ■ クラブ数 会員数

クラブ数	会員数
Zone 1 829	28,694
Zone 2 653	28,153
Zone 3 791	32,931
合計 2,273	89,778

2017年2月12日現在の Rotary Club Centralのデータによりです。  
第2ゾーンの数値には GUAM, MICRONESIA, NORTHERN MARIANAS, PALAUが含まれます。

### ■ BOX登録件数 184件(1. 2. 3ゾーン合計)



ロータリー:  
変化をもたらす

■ BOXとはゾーン1.2.3の公共イメージコーディネーターの発案により開始された「クラウドBOX」の事です。クラブや地区が奉仕事業やロータリー活動の新聞記事を投稿して下さい。<rpcjapan@gmail.com>に「詳細希望」という件名で空メールをお送りいただくと投稿および、閲覧方法が自動返信で届きます。各クラブの奉仕活動の新聞記事を閲覧することができます。

### ■ 国際協議会で国際ロータリー会長エレクトの講演から

1月16日(月)、米国サンディエゴで開催されたロータリー国際協議会で国際ロータリー会長エレクト、イアン H.S. ライズリー氏(オーストラリア、サンドリングラム・ロータリークラブ所属)が講演し、2017-18年度の会長テーマ「ロータリー:変化をもたらす」を発表しました。

講演は国際ロータリー理事会がロータリー全体のために現在の戦略計画で定めた3つの戦略的優先事項について以下のように述べられました。

- ・クラブのサポートと強化については

会員の大半が60歳以上であることにも触れ、若い世代の入会と参加を促す方法をクラブが模索する重要性を訴えました。「若い会員の入会促進に真剣に取り組まなければ、10年後、20年後にロータリーがどうなっているかを想像してみてください」と述べ、クラブ会員の男女のバランスを改善し、平均年齢を下げるよう求めました。

- ・人道的奉仕の重点化と増加については

ロータリーの6つの重点分野の不可欠な要素の一つが、「持続可能性」であるとして、ポリオ撲滅は、持続可能な奉仕の究極と言えます。その投資が世界的な規模で生み出す恩恵は、長期的であるだけでなく、恒久的であると述べました。

- ・ロータリー公共イメージと認知度の向上については

一貫したブランドを伝えることの重要性和、ロータリーのストーリーをより効果的に伝えられれば、ロータリーにふさわしい新会員の入会を増やすことができるでしょうし、ロータリーの奉仕でより大きな成果を上げるために協力するパートナー団体を増やすことができると述べました。

これらの優先事項をすべてまとめると、一つの言葉になり、それは「持続可能性」です。持続可能性には、あらゆることを支えるもう一つの側面があり、それは、この地球の持続可能性です。持続可能な奉仕というロータリーの目標にとって、環境保護と温暖化抑止が極めて重要であると訴えました。

さらに、7月1日の新年度開始から2018年4月22日の「アースデイ」までの期間に、各クラブで会員数と同じ数の植樹をするよう呼びかけ、木を植えることで、空気中から二酸化炭素やそのほかの温室化ガスを除去し、地球温暖化のスピードを和らげる効果があると続けました。「この取り組みで120万本の新しい樹木が植えられ、環境への良い影響があるでしょうし、この取り組みを通じて、この地球に住む人だけでなく、地球そのものを救う責任がロータリーにはあると、私たちが気づくことです」と会長エレクトは訴えました。

(第1ゾーン ロータリーコーディネーター 酒井正人 函館五稜郭RC)